

あんどりすの防災四季だより

第52回 放送日：2020.3.27（金）

パーソナリティ：あんどりす



テーマ：マンガで世界に発信

「命を守る」という大切なことに役立つのは、
アウトドアのスキル。

阪神大震災を被災した「あんどりす」さんが、
防災・減災の方法を楽しく導きます。

マンガが広げる、国際基準

しゃべるりすが世界デビュー

乳幼児の栄養は、
その人に寄り添った支援を





今週は、

新型コロナウイルス対応としても繋がった、
日本と世界のマンガの絆

という事について、

ちょっとお話をさせていただきたいと思います。



マンガ 災害時の乳幼児栄養 とは

世界には、
「災害時の国際基準OG-IFE」(※1)というものが
あります。

その国際基準に則り、

災害時の赤ちゃん、乳幼児の栄養について
マンガで分かりやすく表現し、

防災研修で配布するなど、
無料で公開をしていました。



(※1)OG-IFE

https://www.jalc-net.jp/dl/OpsG_Japanese_Screen.pdf

防災・減災りすだより

<https://www.risktaisaku.com/articles/-/14892>





この番組でも第38・39回にお話して、
掲載されています。

エフエム西東京 あんどうりすの防災四季だより

38回

<http://842fm.west-tokyo.co.jp/fm842/podcast/bosaishikidayori/2019/12/191220.shtml>

39回

<http://842fm.west-tokyo.co.jp/fm842/podcast/bosaishikidayori/2019/12/191227.shtml>

あんどうりすのホームページからも
ご覧になれます。

リスク対策.com

<https://www.risktaisaku.com/articles/-/26039>



ENNのOG-IFEって？

このマンガが、
災害時の国際基準OG-IFE（以下OG-IFE）
の作成団体である

ENN（Emergency Nutrition Network）の目
に留まり、

「世界中の人に広めたい」ということで

ENNのホームページに
掲載されることになったのです。



つまり、

WHO(世界保健機関)、
UNICEF(国際連合児童基金)などの団体が、

それぞれ活動の手引きを作成しています。

それらを、
ENNという団体が、
OG-IFGという活動手引き書にまとめました。

そのENNがホームページで、

このマンガを掲載することになった。
という事です。



新型コロナウイルス出現

「皆で読んでもらったらいいね」
という事で、

手始めに英語版を作りました。

そうしたら、
「スペイン語版も作ろう」
という話が持ち上がり、

「中国語版も欲しいね」と、
次々に話が進んでいきました。





その頃、
中国で新型の肺炎が流行りだしたという
ニュースが出てきたのです。

そこで、
各国語の翻訳をしてくれる人たちからも、
もっとたくさんの方々に見てもらいたい。

という話が
間接的に伝わってくるようになりました。

この新型コロナウイルスの
世界での拡大の予兆を

今年1月頃のかかなり早い段階から、
マンガの翻訳をしながら感じていました。

ENN マンガ掲載ページ
<https://www.ennonline.net/comicbasedontheogife>



マンガには何が書いてあるの？

マンガ

どうする？ 災害時の赤ちゃんの栄養

例えば

避難所にミルクとか配られるともう、

「みんな～、ミルクを受け取ってくれ」

みたいな感じで

ばらまかれてしまうことがあるんです。

それをやってしまうと、

ミルクの数が圧倒的に足りなくなってしまう
うんですね。

災害時だから。

なので、

ミルクは、本当にミルクの必要な人に行
き渡るようにしなければなりません。



母乳をあげている人には、

ミルクを安易に進めないで、
母乳を続けられるような環境を整える。

その人が今までやってきていることを尊重し
支援しなければならない。

それが国際基準なんですね。



フルスピードで翻訳

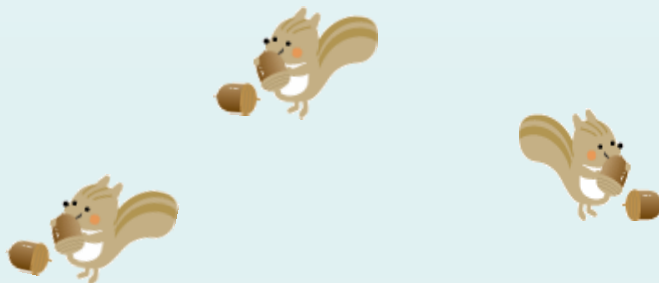
新型コロナウイルスが流行って来ると、不安から様々な分野の物が買い占められていくわけです。

トイレットペーパーの買い占めで、皆さんも困ったと思います。

ミルクの買い占めということも起こりそうになっていましたので、

この漫画を、早く皆さんに見てもらいたいね。ということで

すごーい勢いで翻訳が進んでいきました。



ふたつの中国版

中国語については、ふたつの言語で作る。
という事をはじめて知りました。

通常、中国語に訳す時には、
「繁体字」か「簡体字」か、
どちらの漢字に翻訳するのかを確認するのだそ
うです。

繁体字に翻訳したものを
そのまま簡体字に変換すると、
不自然な文章になるからです。

簡体字「Simplified」が主に使われているのは、
中国本土やシンガポール。

繁体字「Traditional」は、
香港、マカオ、台湾で使われています。

今回は、その言語ふたつ分を翻訳しました。



アラビア語版

中国語版がいよいよ完成し、
いろいろな人に
次々シェアしていただいているうちに、

今度は中国語だけではなくて、
アラビア語でも作りたいという事になりました。

アラビア語ってね、あの、どうなってるの？

みたいな感じで
あまり知らなかったんです。

右から左へ書いていく文字なんですね。
英語と逆ですね。





マンガの吹き出しにおさまるかなと思ったら、意外と長くてちょっと無理。

けっこう苦労しました。

中国語はマンガのコマの中にポンポン入れていきやすいんです。

英語やアラビア語はちょっと難しい。



マンガの力、ボランティアの力

とても勉強になったのは、
マンガで発信をすると、
すごく広がるということなんです。

日本のマンガの力はスゴイなと思いました。

この
災害時の赤ちゃんの栄養についてのマンガを
「世界に広げたい」

という思いに最初に共感して、
英訳して下さった人がいます。

マンガの英語版が出たあと、
さまざまな言語の翻訳版を作っていく中で、

いろいろな人とボランティアで繋がっていく力
をととても強く感じました。



手前味噌ですが

国際機関が多言語の翻訳版を
ホームページに載せた事で、

世界中でこのマンガが読まれています。

しかも私の名前も書いてあるんです。

マンガを見ていただくと、
リスが出てくるんですね。



リスが出てきて、
いきなりおしゃべりを始めるという
ファンシーなマンガなんです。

世界の人を受け入れてくれるのかな？
という心配もありました。

ENN マンガ掲載ページ
<https://www.ennonline.net/comicbasedontheogife>





実際に発信されてみて、
マンガならイケるという事が分かり、

つくづく日本のマンガ、
ああ素晴らしいなと感じました。

もちろん
各方面の専門家に監修していただき、
国際基準がしっかりある。
という事もあるんですけどね。

世界に発信されたマンガ
もうぜんぜん報道されていませんが (^▽^)

みなさんもFM西東京のホームページからダウ
ンロードしていただいて

是非読んでいただきたいと思っています。



その人に寄り添った支援を

赤ちゃんの栄養について
特に注意したいのは、



何度も言います。

例えばね

「なんで母乳にしないの？」などと
押し付けるような物言いをする人がいます。

「なんでミルクなの？」
「ミルクの方がいいわよ。」
などという人もいます。

言われた方は
嫌な気分になっちゃうんですね。



そうではなくって、

災害時には、
お母さんと赤ちゃんが
いつもやっていることを支援できるように。
という事が重要です。

と国際基準で言われているのです。

皆さんも、

押し付けるのではなく、
その人に寄り添って支援をする。



というふうに心がけてください。

どうかよろしくお願いします。



(TEXT/はしも)